

事業シート (概要説明書)						
担当局名			予算事業名	水路環境整備事業		
担当部名			総合計画上の位置付け	水を大切にした生活環境の整備	作成責任者	
担当課・係名	建設課・工務係				堤 静志	
事業開始年度	平成12年4月1日		根拠法令	大刀洗町水路環境整備事業実施要綱		
1 実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 (受益者負担金)					
	<input type="checkbox"/> 業務委託又は指定管理 (委託先又は指定管理者:)					
	<input type="checkbox"/> 補助金〔直接・間接〕 (補助先: 実施主体:)					
	<input type="checkbox"/> 貸付 (貸付先:) <input type="checkbox"/> その他 ()					
2 事業概要	(1) 目的 (何のために)	家庭雑排水及び雨水処理のための水路を整備し、地域の環境保全を図る。				
	(2) 対象 (誰・何を対象に)	宅地の雨水及び下水等が2戸以上流入している水路				
	(3) 事業内容 (手段、手法など)	上記の水路を受益者からの要望によりコンクリート化する。なお、受益者から工事費の1割を負担金として徴収する、ただし公共性がある場合は適宜減額する。				
	(4) 事業の必要性	全町で下水道が整備されているが、未接続や接続不可の宅地がある限り、事業の継続が必要。				
3 コスト	平成22年度		人件費			
	(1) 事業費	1,200 千円	}	職員構成	概算人件費 (平均給与×従事職員数)	従事職員数
	(2) 人件費	614 千円		担当正職員	614 千円	0.08 人
	(3) 総計	1,814 千円		臨時職員他	千円	人
4 事業費 (財源内訳・単位千円)	年度	総額	実施方法が補助金の場合、事業費の負担割合		財源内訳	
	H19(決算)	4,158			一般財源	1,000
	H20(決算)	4,081				
	H21(決算見込)	875				
	H22(予算)	1,000				
5 平成22年度事業費内訳	水路整備事業町単独工事費 1,000千円					

事業シート (概要説明書)						
担当局名		予算事業名	水路環境整備事業			
担当部名		総合計画上 の位置付け	水を大切にした生活環境の整備			作成責任者
担当課・係名	建設課・工務係					堤 静志
6 事業実績	【活動指標名】 / 年度実績・評価	単位	H20年度	H21年度	H22年度	
	水路整備箇所数	箇所	1	1		
	受益戸数	戸	50	3		
7 単位当りコスト (事業費/活動指標)	事業費/受益戸数	千円	82	292		
8 成果目標 (現状の成果及び今後どのようにしたいか、定量的な評価で示す)	<p>町内の下水道への接続率が約83%。未接続の集落や幹線道路の水路など年に1箇所程度の工事を実施している。 今年度は今までのところ要望はあがっていないが、来年度以降も同程度の予算確保が必要と考える。</p>					
9 成果実績 (成果指標の目標達成状況等)	【成果指標名】 / 年度実績・評価	単位	H20年度	H21年度	H22年度	
	水路整備箇所数	箇所	1	1		
	受益戸数	戸	50	3		
10 事業の自己評価 (今後の事業の方向性、課題等)	<p>集落内の水路環境整備は、下水よりも宅地の排水が流入している水路も多々見られるため、要望があるかぎり継続するべきであるが、下水道への接続を推進するほうが重要と考える。 課題としては、水路をコンクリート化するため、自然が損なわれる懸念はある。</p>					
11 比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	事例なし					
12 特記事項 (事業の沿革等)	この事業は平成12年度から施行されているが、前年度までは「下水溝整備事業」として、下水溝が主に実施されていた。					